

# 議会だより そとがはま

第67号

令和4年2月

議会を傍聴しませんか

◆次の定例会予定

3月4日(金)~3日10(木)

外ヶ浜町公式ホームページ ■ <http://www.town.sotogahama.lg.jp>



## 1年の無病息災を祈って (1/15 どんど焼き)

### 目次

○第130回12月定例会／2～4

○一般質問：4議員が登壇／5～8

○第129回臨時会／9

○第131回臨時会／10

○100条調査特別委員会経過報告／11

○議会にお越しく下さい／12



# 6議案を可決

# 12月補正予算案・町条例案など

## 12月定例会

第130回定例会は、12月8日から10日までの3日間の日程で開催しました。

補正予算案、町条例案など提出案件5件を審議し、原案のとおり可決しました。

また、「コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求め意見書(案)」が議員発議され、賛成多数で可決しました。

一般質問は、4人の議員が登壇しました。内容については、通告順に5〜8ページに掲載します。

◎定例会において審議した条例案は次のとおりです。  
・外ヶ浜町過疎地域持続的発展特別事業基金条例案  
【審議結果】  
賛成多数で可決

### 12月補正予算の状況

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計	1億6,698万円	54億4,999万円
介護保険特別会計	68万円	12億5,039万円

●簡易水道事業会計  
水道基本料金の減免に係る経費の追加で、収益的収入から水道料金を165万6000円減額し、水道料金減免補助金として165万6000円を追加。

### 補正予算 一般会計

#### 基金について

**問** 過疎地域持続的発展特別事業基金積立金約8700万円は、今後、建物の老朽化に対するお金も過疎債を利用できるということか。

**答** 過疎債のソフト事業であり、解体事業に充てられるので、今後は発生する解体事業の財源に充当していきたいと考えている。

**問** 令和3年度から令和7年度の5年間に蟹田地区水産物荷捌き施設解体事業、観光施設の解体撤去事業として旧林間ファミリー園と観瀾山公園海水浴場内の施設等の解体事業、三厩東町町営住宅解体事業と、3つの事業がある。

今回積み立てる約8700万円の金額は、この3つの事業に対する金額なのか。

**答** 過疎地域持続的発展特別事業分として今回の過疎計画に載せていた3事業についても、充当可能な事業なので、充当していくが、あくまでも事業計画なので、今後の状況によっては変わってくる。また、老朽化による建物の解体等が必要になった場合の財源として、これら以外にも活用できるものと思っている。

**問** 約8700万円は、どのような形の金額なのか。

**答** 3つの解体事業のほか、額は少なくとも、こういうのも使えるのではないかとプランはあるのか。



蟹田地区水産物荷捌き施設

**答** 約8700万円という金額については、過疎債の発行限度額が国の財政力指数等の計算方法で決まっております。現在のところの発行限度額枠内を想定していた。このソフト事業については基金に積み立てることも可能なので、発行限度額内で起債を発行し、過疎計画の範囲内の5年間の計画として積み立てていきたいと考えている。

**問** 5年間という年数が示された。その後の5年間の場合はまた国との相談で額が出て、それを基金にすることか。

**答** 今回、5年というところで計画したが、今後5年後にまた過疎計画の変更があるので、その段階で財政状況、経常収支比率等を見ながら積み立て事業を実施するか、考えていかなければならない。

**問** 福祉灯油として出ている847万8000円の財源は、一般財源なのか、それとも国から出ている新型コロナウィルス感染症対策地方創生臨時交付金なのか。

**答** 今回の福祉灯油については、一般財源を見込んでいる。今後国で追加支援等を打ち出しているの、その状況を見

#### 福祉灯油

ながら財源充当については考えていきたい。

**問** 近隣の蓬田村、今別町は全世帯に支給するということだが、なぜ今回近隣の町村の動向と対等にできないのか。

**答** 福祉灯油助成については、昨年度は蓬田村、今別町が全世帯に実施していない中において、外ヶ浜町は全世帯に実施していた。

ただ、今年度については当初計画した中に新型コロナウイルス対策で違



う支援等も考えていたの、通常の福祉灯油より、課税・非課税かわらず、65歳以上の世帯、さらに今まで入れていなかった生活保護世帯も含めて、今回は対象を広げた。

**問** それ以外について、今後財政状況を見ながら積算し、どの範囲までできるか検討していきたい。

**答** 65歳前の対象にならない方で病気を持っている、コロナで仕事を失った、ガソリンも高い、そういう切羽詰まっている中で、全世帯に即、助成すべきではないか。



大山ふるさと資料館

管理費の中に修繕費と資料館用備品購入費があるが、その内訳は

備品購入費については、9月下旬の落雷により電話が故障して、通話及びファックスも使用不能となったので、新たに購入するため、新修繕費は、落雷との因果関係は不明だが、同じ時期にトイレの自動水洗の電子基盤が故障したので、取り替えるため計上した。

落雷が影響したとのことだが、一つ間違えば火災の発生も考えられた。

資料館は大平山元遺跡の重要な遺物が展示されている。万が一、火災が発生し、焼失してしまうようなことになれば、大きな問題だと思ふ。落雷対策をしっかりと講じるべきではないか。

確かに貴重な文化財等がたくさん収蔵されているので、いま一度点検を行い、対策するべきところは対策していきたい。

大平山元遺跡

コロナ禍の中で旅行会社経由の方々の入り込みはどのくらいあったのか。旅行会社のほうから遺跡巡りといった旅行商品の問い合わせや、打診はあるのか。

旅行会社からの問い合わせは徐々に増えてきてはいる。

入館者数も当初は個人の客がほぼメインだったが、コロナ禍が落ち着くにつれ、団体の客も増えてきている。

あと、県が主催して県内の遺跡巡りのスタンプラリーを行い、そちらを目的で訪れる観光客も春の段階ではかなりの数があった。こちらも非常に

好評だったので、今後も県に要望していきたい。

みちのく松陰道

中泊町小泊から三厩算用師の間のみちのく松陰道を活用した旅行商品が新聞に出ていたが、我が町としてこのみちのく松陰道を活用した計画、まちおこしの事業などはこれまでであったのか。また、これから考えているのか。

吉田松陰に関する活用計画については、



本格的にはなかったが、前に大河ドラマの関係などで取り上げられたときに、小泊や山口県のほうからもいろいろ交流などがあり、盛り上げていくという取組が上がったことはあった。

今後については龍飛崎の吉田松陰碑の修繕が完了したので、町の観光PRをもっとプラスしていきたい。

簡易水道 事業会計

コロナの支援ということで2カ月間の水道料金の基本料金が全世帯免除され、多くの町民が喜んでいました。来年度もぜひ続けていただきたい。

今後のコロナの状況を見ながら判断したいと思うが、現状では徐々に生活が回復してきているので、その辺を含めながら来年は考えさせていただきます。

請願

第2号

コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求める請願

【提出者】

青森県農民連

代表者 森 淳一

【紹介議員】

原 芳雄・安藤英博

【本会議での採決】

採択 賛成多数

本請願を採択したことにより、「コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求める意見書(案)」が議員発議され、採決の結果可決となり、次の方々に送付しました。

●内閣総理大臣

岸田 文雄

●農林水産大臣

金子 原二郎



安藤英博議員

福祉灯油の助成を

答弁▼18リットルの灯油引換券を3枚交付し助成する

◆質問／この秋から、1リットル100円を超え多くの町民は価格高騰の影響を受け、大変厳しい冬を迎えている。そこで町は福祉灯油を助成する考えがないか伺う。

■町長／おっしゃるとおり、日ごとに寒さが厳しくなることに加え、町では高齢者世帯や障害者世帯、高校生以下の児童を養育しているひとり親世帯、最低限の保護費で生活をしている生活保護受

給世帯を対象に購入費を助成することにし、関連経費の補正予算を提案させていただきます。

◆再質問／近隣の町村である蓬田村、今別町の福祉灯油助成の実施計画の状況を、お知らせいただきたい。

■福祉課長／今別町は全世帯を対象としており、蓬田村でも全世帯を対象ということ、どちらも灯油券18リットル券3枚ということ、伺っている。

役場内グループウェアでの香典の取りまとめについて

◆質問／町長の御尊父である故山崎さんのお別れ会に対する、サイボウズ

での御香典の取りまとめについて伺う。

■総務課長／役場内のグループウェアで御供花、御香典の取りまとめについて、賛同いただける職員呼びかけをしたものである。

◆再質問／町長はこの内容を知っていたのかどうか伺う。

■町長／私は存じ上げなかった。知らなかった。

◆再質問／これまで旧町村のときから合併した今日まで、このような例がないと思うが、1人3000円という御香典の金額を呼びかけられていた。

いつ、どこで、何時から執り行いますという範囲で取り組まれてきたと

思うが、今回1人3000円という金額でメッセージをサイボウズで発信したことは、職員の方々に対し好ましくない対応であり、担当者はどう思っているのか伺う。

■総務課長／一般的な目安として賛同される方も申うかと思ひ、3000円という金額を示させていた。

今回の件で、役場、職場のパソコン内の情報が外部に漏れたケースであったと認識しており、一種のヒヤリ・ハット事例ではないかと感じている。今後も公文書管理、情報管理については徹底していくとともに、職員の職場づくりにも配慮してまいりたい。

一般質問



福祉灯油給油の様子

◆質問／町長の御尊父である故山崎さんのお別れ会に対する、サイボウズ





記田慶市議員

# 次の世代のために財政健全化を明文化すべき

■答弁▼持続可能なまちづくりの理念に賛同するが  
内容、ルール等協議検討する

◆質問／当町の急激な人口減少と高齢化の現状は町の存続すら危惧される。合併直前の財政危機は、民間企業の倒産を意味する「財政再建団体転落か」と報道されたほど困窮を経験して誕生した。国の力を借りて現在がある。これまでの経過を振り返り、町も議会も当時を共有し、喉元過ぎれば熱さ忘れるではなく、二度とあつてはならないこと。財政危機を防ぐための国の法律も制定されているが、大事なことは町の財政負債は町民の負担になることである。

明文化し、次の世代に持続可能なまちづくりとして引き継ぐべきだ。

◆再質問／町からの支援額は赤字額の2割程度の補填にしかない。町長は農業、漁業が我が町の産業の中心であると日頃述べている。

■町長／平成の大合併当時は、一部の市町村で財政悪化が問題視されていたところである。平成19年に地方公共団体の財政健全化の法律が制定され、当町でも毎年度健全化判断比率や不足比率の指標を、監査委員の審査や議会への報告、住民へ公表してきた。

◆質問①／主食用作付農家への支援としては、来以降、営農を継続するために不十分と考える。経費である肥料などの生産資材高騰分や燃料油の高騰分も支援をすべきと考えるが。

■町長／何らかの形で一次産業の従事者に対してこの場所で続けていける施策などを検討していきたい。

◆質問／議会へ10月5日付、外ヶ浜漁業協同組合からの要望書は、船揚げ場斜路の土砂搬出に係る件が提出された。町にも陳情されていると思うので、対応を伺う。



船揚げ場の堆積した砂

## 船揚げ場斜路の土砂搬出について

■町長／従来堆積した砂の浚渫工事に、町では外ヶ浜漁業協同組合に50万円を補助している。

◆再質問／これでは3600万円は戻ってこない生命保険会社に奉公してあるようなもの。町や町民を案じる気持ちがあったら、早いうちに解約し町の収入にすべきだ。

◆質問／第三セクター(株)津軽半島エコエネの社長である山崎町長の生命保険料の総掛金額と、解約した場合の返戻金は、9009万7200円で、解約したとすれば返戻金は5484万円である。

## 第三セクター生命保険料について

◆質問／第三セクター(株)津軽半島エコエネの社長である山崎町長の生命保険料の総掛金額と、解約した場合の返戻金は、9009万7200円で、解約したとすれば返戻金は5484万円である。



福井洋一議員

# 農家が営農を継続していくための支援を

■答弁▼何らかの形で施策などを検討したい

◆質問②／主食米と同じく飼料米、備蓄米にも経費の支援が必要だと考えるが。

◆質問③／農家を支援するために、米を含む農産物の地産地消を推奨していくべきと考えるが。



そとがはマーケット2021

◆再質問／農協や㈱アグリズとの連携が必要ではないか。さらに町民に買ってもらうための場所を含む育成や啓発が必要ではないか。

◆再質問／農協や㈱アグリズとの連携が必要ではないか。さらに町民に買ってもらうための場所を含む育成や啓発が必要ではないか。

◆再質問／町からの支援額は赤字額の2割程度の補填にしかない。町長は農業、漁業が我が町の産業の中心であると日頃述べている。

◆再質問／行政で地域に入り、自治会の現状を把握する機会を設けるべきではないか。

◆再質問／町長が本気で地域を維持継続する覚悟

◆再質問／町長が本気で地域を維持継続する覚悟

◆再質問／町長が本気で地域を維持継続する覚悟

◆再質問／町長が本気で地域を維持継続する覚悟

◆再質問／町長が本気で地域を維持継続する覚悟

◆再質問／町長が本気で地域を維持継続する覚悟

◆再質問／町長が本気で地域を維持継続する覚悟

◆再質問／町長が本気で地域を維持継続する覚悟

◆再質問／町長が本気で地域を維持継続する覚悟

◆再質問／町長が本気で地域を維持継続する覚悟



自治会の会議の様子





原 芳雄議員

階段の上り下りのない高齢者にやさしいJR蟹田駅を

■答弁▼JR東日本に要請していく

◆質問／三厩駅発6時6分の1番列車も、8時19分発の2番列車も蟹田行きであり、青森に行くには乗換えが必要である。駅舎がある1番ホームに到着した列車から向かい側の2番ホームまで、跨線橋の階段を上り下りしていかなければならない。高齢者には大変な負担であり、階段があるから列車を利用しないという高齢者も多い。階段を利用しなくても、向かい側のホームに行けるような対策をJRに要望、要請していただきたい。

を設置できれば解消されるが、改良にはかなりの負担がかかる。そのため、どのホームに列車が発着するかによって利用者が階段を上り下りしないですむような工夫ができないか、JR東日本に要望していききたい。

青森までの直通便の増発を

◆質問／乗降客が1日3000人、5000人という駅には、エスカレーターやエレベーターが導入されるが、小さな駅には何一つバリアフリー化の改善がなされていない。このままでは、津軽線に高齢者や障害者の乗り降りが少なくなり、これが過疎化に拍車をかけることになる。駅の無人化が増えて合理化されていく状況の中では、公共交通

の役目を果たさなくなっていく。津軽線を守るという意味からもJRに対して要望、要請を強めていただきたい。

◆質問／三厩駅発の3番列車12時42分は、乗換えをせずに青森行きとなっている。こういう列車が増えれば階段の話は出てこない。直通便を増やすことを、JRに求めていただきたい。

■町長／階段が高齢者に負担だということは、その通りだと思っている。ステップロードにエスカレーターやエレベーター

◆質問／青函トンネルが開業するまでは全て直通のみであったが、だんだんと少なくなり、今では1本のみとなった。旅客だけでなく、津軽線は北

海道への物流の主要な路線であり、JRの運営上の事情があつてのことだと思つている。

今別町と共同の運動を

◆質問／今別町の高齢化率は55%で県下一で、2番目が外ヶ浜町の51%である。今別町と一緒に、JRに対して蟹田駅のバリアフリー化の運動を起こしていただきたい。

一方では言える。とはいえ、津軽線は通院等のほか、青森北高校今別校舎が閉校となる来春以降、通学の足として重要な交通機関でもあり、なくなったら困る利用者はたくさんいる。現在も、JR東日本と津軽線の利用促進に向けた検討会を、事務レベルで年に数回実施している。その際に町としての様々な課題や要望を伝えながら協議している。

■町長／今別町も同じ事情を抱えていると思う。ただ、蟹田・三厩間の利用者減少は顕著で、コロナ禍でJR東日本全体の運営が悪化している中で、津軽線を今まで通り存続してくれるだけでもありがたいということも、

今後もしも利便性の高い、住民から親しまれる津軽線になるよう、JR東日本に機会あるごとに要望するとともに、アイデアを提供するなど、一緒に考えていききたいと思つている。

11月30日、第129回臨時会を開催し、条例案3件を原案のとおり可決し、報告案件1件を承認しました。

◎臨時会において審議した条例案

- ①外ヶ浜町議会議員期末手当支給条例の一部を改正する条例案
  - ②外ヶ浜町特別職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案
  - ③外ヶ浜町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例案
- ※①～③とも、青森県人事委員会の勧告に伴い、期末手当の支給割合を改めるものです。

◎専決処分した事項の報告及び承認を求める件

令和3年度外ヶ浜町一般会計補正予算  
：新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度主食用米の生産者概算金が大幅に引き下げられたことによる農業者支援について、緊急に予算措置を要したため。

主な質疑

（専決処分した事項の報告及び承認を求める件について）

問 一部の米農家の中には備蓄米あるいは餌

米だけの人もいる。農業委員会から要望書か陳情書、助成や補助は要請があつたのか。

答 9月の農業委員会では、推進委員から主食用米も大変だが、備蓄用米、飼料用米の助成な

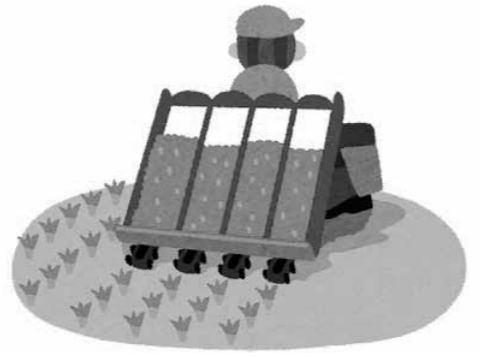
ども町でできないかと議論になった。

産業観光課でも検討し、飼料用米や備蓄米も含めた形で支援ができないか総務課と協議したが、飼料用米であれば影響がないのではないかと、備蓄用米については安定した金額だったので被害がないのではないかと、今回この支援は見送ることになった。

10月の農業委員会で、農業委員にも納得していただいた。

問 備蓄米、飼料米とあるが主食米に比べて概算金、前渡し金の引き下げ率が低いと聞いている。今回どれくらい値下がりになっているのか。

答 飼料用米については金額的なものは下がっていない。備蓄米も金額は下がっていない。ただ、今年については収穫量が若干下がっている。



（外ヶ浜町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例案について）

問 むつ市では議員、特別職の改正をすることにしてはいるが、職員の給与については改正していない。我が町でも昨年からは今年にかけて2年間、職員はコロナウイルス感染症に対してよく頑張っていると思う。

答 職員については生活給なので、頑張っている姿に対してこの条例を改正すべきでないかと考えるが、職員が非常に頑張っているのは、重々承

問 むつ市は別だというが、ほかにも八戸市では病院の職員はやらないという状況もある。我が町は副町長がいない中で、総務課長はじめ職員の皆さんが頑張っている。その点を含めて、ぜひ職員の給与については改正しないようにお願いしたい。

答 今回に関しては、県の勧告に従うという



# 100条調査特別委員会経過報告

令和2年12月9日、第124回定例会において設置された、「公文書管理と鈴木議長の不当な強要に関する調査特別委員会」(100条調査特別委員会)は、これまで10回開催してきました。その経過を、簡単ではありますが報告いたします。

回数	開催日	内容	開催場所	公開/非公開
第1回	令和2年12月22日	・組織会(正副委員長互選) ・記録文書の要求	委員会室	非公開
第2回	令和3年1月21日	・特別委員会の運営 ・記録文書の要求、証人の出頭要求	議場	公開
第3回	令和3年2月19日	・証人尋問(※共通事項のみ非公開)	議場	公開
第4回	令和3年6月2日	・記録文書の要求、証人の出頭要求 ・弁護士の選定	議場	公開
第5回	令和3年6月24日	・証人尋問(※共通事項のみ非公開) ・証人の出頭要求	議場	公開
第6回	令和3年7月28日	・証人尋問(※共通事項のみ非公開)	議場	公開
第7回	令和3年10月27日	・弁護士の講習会 ・証人の出頭要求	委員会室	非公開
第8回	令和3年11月25日	・証人尋問(※共通事項のみ非公開) ・証人の出頭要求	議場	公開
第9回	令和3年12月27日	・証人尋問(※共通事項のみ非公開) ・記録文書の要求	議場	公開
第10回	令和4年1月27日	・特別委員会の運営	議場	非公開

1月13日、第131回臨時会を開催し、補正予算案、条例案、財産取得の件の4件を可決し、報告案件1件を承認しました。

◎臨時会において審議した議案

第1号 令和3年度外ヶ浜町一般会計補正予算案  
：新型コロナウイルス感染症の影響で様々な困難に直面した方々へ速やかに生活・暮らしの支援を行うための国の取り組みである、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の事業費に係る経費として、1億4147万6000円を追加するため。

第3号 外ヶ浜町特別職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案  
：議案第2号の財産の取得(追認)に関連する議案として、管理監督責任を明らかにするため、特別職職員の令和4年2月分の給与減額の条例案。

※議案第2号と第4号は、下段に掲載しています。

◎専決処分した事項の報告及び承認を求める件  
令和3年度外ヶ浜町一般会計補正予算  
：新型コロナウイルス感染症が長期化し、その影響を大きく受けている子育て世帯に対する臨時給付金事業について、対象世帯への迅速な生活支援のために、緊急に予算措置を要したため。

## 財産の取得

議案第2号  
財産の取得の件(追認)

◎取得する財産

外ヶ浜町立小学校学習者用コンピュータ等機器(一式)

◎契約業者

(株)ビジネスサービス

◎取得価格

800万1092円

※令和2年12月18日に遡って議決を求めるため提案。

議案第4号

財産の取得の件

◎取得する財産

電子黒板(15台)

◎契約業者

(株)ビジネスサービス

◎取得価格

1237万5000円

※外ヶ浜町内の小中学校にそれぞれ設置。

## 主な質疑

(一般会計補正予算案について)

問

事業費の中にシステム導入委託料198万円が計上されている。12月定例会の子育て世帯の給付事業も委託料198万円でシステムを導入している。1つの基本的なシステムがあれば、活用できるのではないか。

答

給付金ごとの要綱に合わせたシステムを導入することによって、事務作業が素早くできるし、早い時期に対象者にお金も交付できる。その際に抽出したデータを銀行振込口座と照合等して、振込手続きをする際のデータもシステムの中で作れるようになっていて、毎回導入、改修を行っている。

問

年間でそういうシステムの維持に係る費用は、何千万円かと思っ

問

安全なシステム導入は、今後の行政運営に必要なものと認識している。無駄遣いはしないので、御理解を願う。

答

電子黒板だが、台数が15台。学年1教室に1台の配分なのか。耐用年数は。

問

蟹田小学校に6台、三厩小学校に3台、蟹田中学校に3台、普通学級に導入する形での割り当てとしている。耐用年数については6年ほどと解釈しているが、メンテナンス期間は、サポート5年間としている。

## 用語解説

◎証人尋問

調査事項に関わりのある人を証人として呼び出し、委員のほうから調査事項に関する質問をするもので、出頭要求がある場合、それを拒むことはできません。証人はメモなどの文書や筆記用具を持ち込むことはできず、記憶を頼りに質問に回答することとなります。

◎共通事項

証人尋問の最初に委員長からの主尋問があり、そこで質問する内容が共通事項です。こちらは証人尋問に先立ち、非公開で協議されます。なお、委員長が質問する機会は基本的には主尋問のみですが、進行を副委員長と交代して、質問することもできます。

# 議会にお越しください



外ヶ浜町議会では、3月、6月、9月、12月の年4回の定例会と、不定期で開催される臨時会が開催されています。

定例会については、町内放送でも町民の皆さんにお知らせしてあります。議場には傍聴席があり、議員による一般質問や、事前に提出された議案の審議を見聞きすることが出来ます。

外ヶ浜町の置かれている状況や、今後に向けての対策や政策の提案、それらに関する議員と行政とのやり取りなど、活発な議論が行われております。

ぜひお越しください。

※現在新型コロナウイルス感染症対策として、傍聴席は一つずつ空けて座っています。

## 『みなさんの声』 お寄せください

議会だよりでは、議会に関するご意見やご質問、議会だよりへの感想やご要望など、町民の『みなさんの声』を募集しています。

例えば……

- ・ 文字が小さくて読みづらい、見出しが見づらい。
  - ・ 議案について、もう少し細かく教えてほしい。
  - ・ 議会後実現した政策や事業を紹介してはどうか。
  - ・ 他市町村の議会だよりのように、町内の家族なども取り上げてはどうか。
  - ・ などなど、どんな『声』でもかまいません。よりよい議会広報紙を作るために、どうぞ議会事務局(31-1230)までお寄せください。
- なお、いただいた『声』は、紙面にて発表させていただきます。

議会広報特別委員会

### 議会広報特別委員会

委員長：戎 修  
副委員長：福井洋一  
委員：浜谷恭市 / 高坂 茂  
原 芳雄 / 安藤英博  
記田慶市

## 編集後記

地球規模での環境悪化が始まる。呼ばれた身近しい海や川でも、魚の姿が、消え、数年前ウグイスの姿が、溜まり、減り、鳴き声が、聞かなくなり、その、草刈り、刈り、休耕田、の、先、コオロギ、等、激減、卵、を、出、来、な、っ、た、見、つ、け、る、マキ、の、卵、を、一、個、も、見、つ、け、る、異、常、に、少、な、い、。、回、復、の、手、立、て、は、な、か、の、現、象、は、大、手、で、記、田、慶、市、の、環、境、悪、化、が、始、ま、る、。、海、や、川、の、魚、の、数、が、減、り、。、ウ、グ、イ、ス、の、姿、が、消、え、。、数、年、前、の、鳴、き、声、が、聞、か、な、ら、な、く、。、先、に、休、耕、田、の、刈、り、が、始、ま、る、。、コ、オ、ロ、ギ、の、卵、を、一、個、も、見、つ、け、る、マ、キ、の、卵、を、一、個、も、見、つ、け、る、。、